

2021年12月24日

各位

不動産投資信託証券発行者名

GLP 投資法人
代表者名 執行役員 三浦嘉之
(コード番号：3281)

資産運用会社名

GLP ジャパン・アドバイザーズ株式会社
代表者名 代表取締役社長 三浦嘉之
問合せ先 執行役員 CFO 八木場真二
(TEL. 03-3289-9630)

「災害時における協力に関する協定書」の締結に関するお知らせ

GLP 投資法人（以下「本投資法人」といいます。）は、保有する3物件（GLP 尼崎、GLP 東京及びGLP 狭山日高Ⅱ）（以下「本3物件」といいます。）の所在する各自治体との間で、それぞれ「災害時における協力に関する協定書」（以下「本協定」といいます。）を締結しましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 本協定の概要

(1) 協定締結先及び対象物件等

協定締結先	対象物件	所在地	協定締結日
兵庫県尼崎市	GLP 尼崎	兵庫県尼崎市西向島町 231 番地 2	2021 年 10 月 15 日
東京都大田区	GLP 東京	東京都大田区東海二丁目 1 番 2 号	2021 年 12 月 1 日
埼玉県日高市	GLP 狭山日高Ⅱ	埼玉県日高市大字上鹿山字茗荷沢 788 番地 1	2021 年 12 月 24 日



GLP 尼崎



GLP 東京



GLP 狭山日高Ⅱ

(2) 本協定の目的

本協定の締結により、本3物件が所在する各市区町村内において、水害等の災害発生時、あるいは、発生の恐れがある場合に、災害から避難する者に対して、本3物件を一時避難先として地域開放し、迅速な避難を支援することを定めたものです。

2. 今後の対応

本投資法人は、その資産運用会社である GLP ジャパン・アドバイザーズ株式会社（以下「本資産運用会社」といいます。）と共に、本投資法人のスポンサーである GLP グループと協働して、環境保護に最大限の配慮を払い、また、顧客、地域社会、従業員の健康と安心を提供していくという社会的責任を負っています。このような社会の持続的な成長に対する社会的責任を、事業執行の中核に据えるという包括的なコミットメントの証として、ESG 方針（環境、社会、ガバナンスに関する方針）を含む各種方針を策定し、個別のさまざまな取組みを会社単位並びに投資物件単位で行っています。

このスタンスは、GLP グループが標榜する、「投資家、顧客及び業務を行う地域社会を含む、すべてのステークホルダーの価値の最大化により、ベストインクラスの物流施設を創出する」という理念に合致するものであり、本協定の締結もその一環です。本3物件における本協定の締結により、災害協定を締結した物件は合計7物件となりました。また、その他本投資法人が保有する一部のマルチテナント型物件においては、地域や行政の要請に応じて一時避難場所として地域の方々に提供することや、敷地内の一部を災害拠点（災害時や緊急時の復興支援拠点及び避難場所）として提供することが可能となっています（注）。

本投資法人及び本資産運用会社は、今後も、社会インフラであり持続可能社会の実現に貢献する物流不動産への投資と運用に、積極的に取り組んでまいります。

（注）本投資法人が避難場所・災害拠点として提供可能な物件一覧については、[地域コミュニティへの貢献](#)をご覧ください。

以 上

本投資法人のウェブサイトアドレス : <https://www.glpjreit.com>